

二見地区小中学校 整備だより

令和3年9月15日発行
【 創 刊 号 】



完成イメージ図

二見地区小中学校の校舎及び体育館の建設工事が始まりました。
学校周辺にお住まいの皆様、学校周辺道路を利用される皆様には、長期間大変ご不便をおかけしますが、地域の子どもたちにとってより良い学校づくりを目指して進めていきたいと考えておりますので、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

令和5年4月 移転予定



完成イメージ図

編集・発行

伊勢市教育委員会事務局 学校統合推進室
伊勢市小俣町元町540番地 小俣総合支所2階
TEL : 0596-22-7893 FAX : 0596-23-8641
E-mail : kyo-togo@city.ise.mie.jp

※ご質問、ご意見等は上記へお願いします。
ホームページアドレス <https://www.city.ise.mie.jp>

建設スケジュール

R3.7 現在

項目 \ 年度	H30	R元	R2	R3	R4	R5
用地取得	←————→			完了		令和5年4月 移転予定
設計		←————→				
用地造成			←————→			
校舎等建設				←————→		
グラウンド整備等					←————→	

検討スケジュール

R3.7 現在

項目 \ 年度	H30	R元	R2	R3	R4	R5
学校運営			←————→			令和5年4月 移転予定
通学路			←————→			

昨年度より小中学校中心に地域や保護者の皆様のご意見を聴き、新しい通学路を検討しています。

二見浦小学校・二見中学校の整備に関する説明 Q&A



小中学校の整備に関するご質問と回答の一部を抜粋し、掲載いたします。

質問	回答
小学校と中学校を1つの校舎とするメリットについて教えてください。	教員間の日常的な児童生徒の情報共有により、中1ギャップなど子どもの課題へのスムーズな対応や、児童生徒間の幅広い年代間での交流を通じた学びが可能となります。
小学校と中学校を1つの校舎とするデメリットについて教えてください。	幅広い年齢の子どもたちが同じ校舎で生活することに対する安全面や、授業の1単位時間が45分と50分と異なることに対して対応が必要だと考えます。
小学校と中学校の子ども達と同じ建物の中で安全に学校生活を送れますか。	小学生と中学生で校舎内の基本動線を分けることで安全対策を行います。
小学生と中学生の昇降口は分けるのですか。	小学生は運動場のある南側、中学生は駐輪場のある北側のそれぞれの昇降口から出入りし、昇降口から教室までの動線を小学生と中学生とで分けます。
新校舎の防災設備について教えてください。	体育館2階アリーナのほか、1階多目的ホールを災害時に避難所として使用します。また、防災拠点として、防災倉庫やマンホールトイレを整備します。
グラウンドの大きさはどれくらいですか。	約14,000㎡で計画をしています。 現二見浦小学校 7,670㎡ 現二見中学校 7,270㎡
体育館アリーナの大きさはどれくらいですか。	約1,260㎡です。バドミントンコートでは6面、バレーボールコート及びバスケットコートは2面配置が出来ます。 現二見浦小学校 532㎡ 現二見中学校 1,015㎡